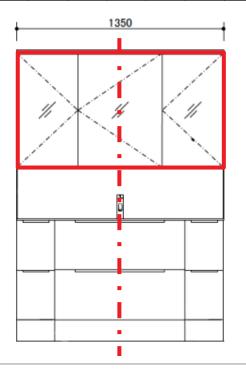
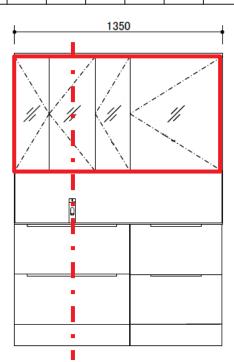
ミラーキャビネット(三面鏡・四面鏡・五面鏡)は、間口により使用可否が 決まる。

間口 (mm)	750	800	850	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300	1350	1400	1450	1500	1550	1600	1650	1700	1750	1800
三面鏡	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•						
四面鏡										•	•	•	•	•	•	•						
五面鏡																	•	•	•	•	•	•



ボウル位置 (センター)

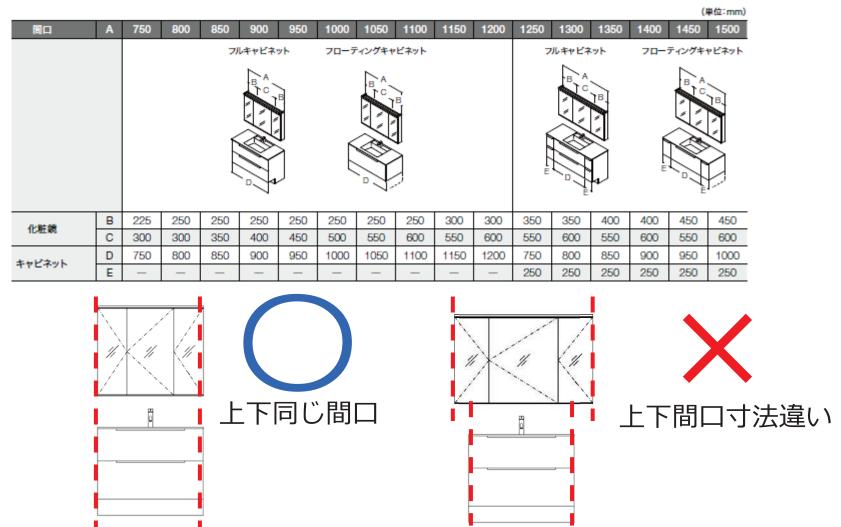


ボウル位置 (左)

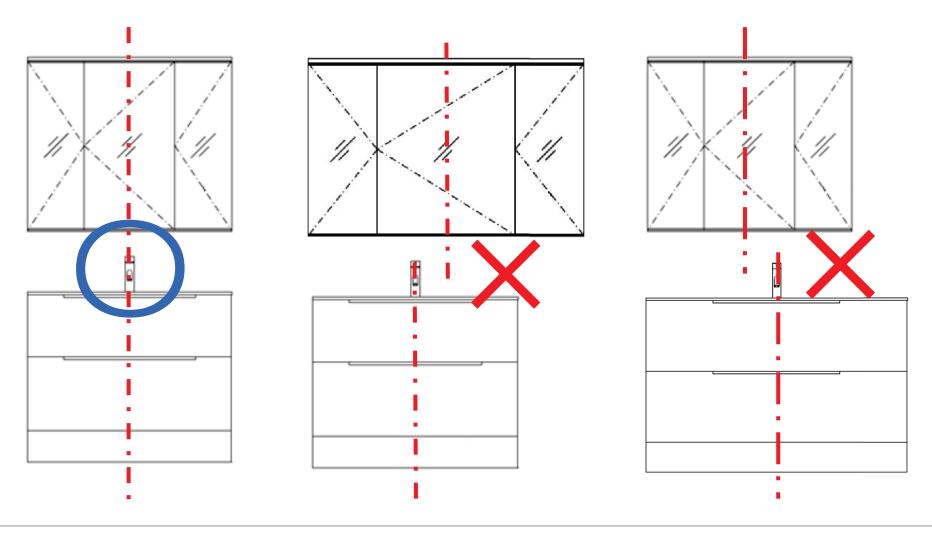
ミラーキャビネットの鏡開き勝手を変更することはできません。

四面鏡(R仕様) 五面鏡(R仕様) 壁から 鏡まで 壁から 鏡まで 132.5 132.5 84 Bi B B

カウンター間口寸法を超えて設置することはできません。

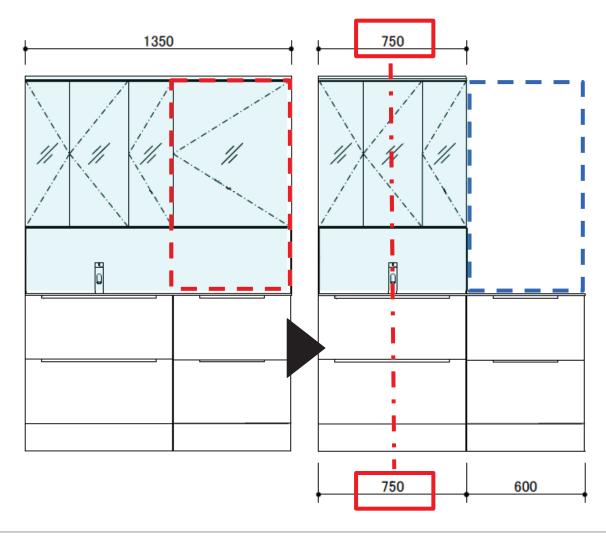


ミラーキャビネットは、洗面ボウル芯をずらして設置することはできません。

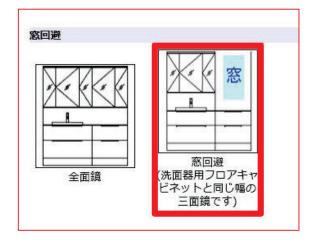


化粧鏡設置のルール(窓を回避して化粧鏡を設置する場合)

四面鏡を三面鏡にすることで、窓を回避したプランになります。

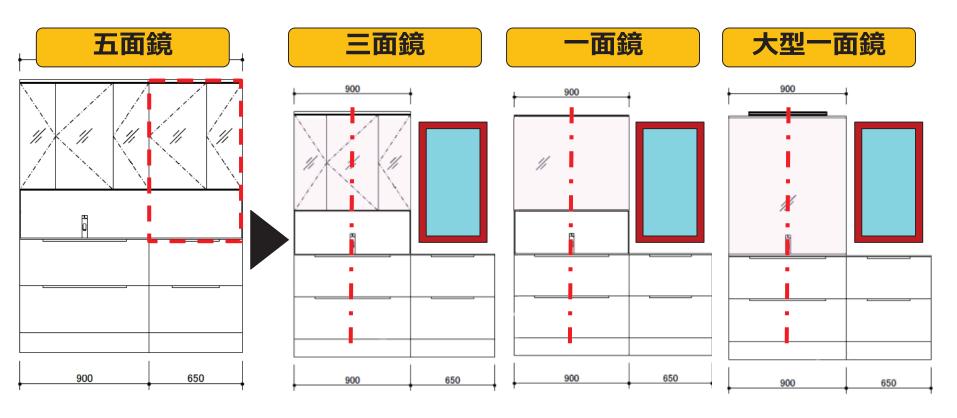


TETRA画面で 窓回避を選択する。



化粧鏡設置のルール(窓を回避して化粧鏡を設置する場合)

四面鏡同様に、五面鏡を洗面ボウル芯が揃う一面鏡/三面鏡/大型一面鏡にすることで、窓を回避したプランになります。



化粧鏡

化粧鏡設置のルール(窓を回避して化粧鏡を設置する場合)

